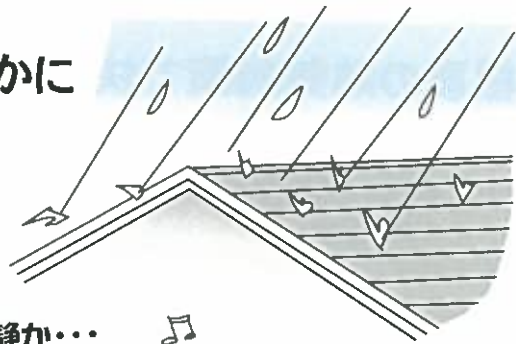


1 トタン屋根の雨音が静かに

金属屋根はデザイン性に優れ、軽くて耐震性に優れた屋根材として普及が進んでいます。この雨音は金属屋根特有の問題で、安眠が妨害されることもしばしばでした。昔のトタン屋根と呼ばれるものは、雨が降ると屋根がガンガンと響いてしまいましたが、最近の屋根材は雨音が静かになりました。



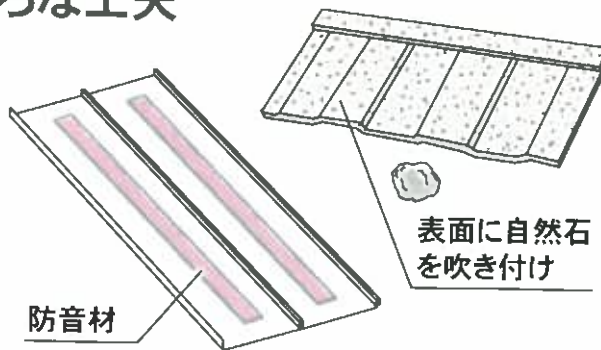
理由5

雨音が静かになり、快適生活が実現できます。

意外にうるさい屋根の雨音を減らすと快適な住空間が生まれます

2 音を軽減するいろいろな工夫

最近の金属屋根は防音材を屋根の下に取り付けることで音の伝わりをさえぎったり、屋根の表面に自然石を吹き付けることで、雨の衝突エネルギーを吸収したり、野地板と屋根との間に通気層を設けるなどの工夫で、雨音が大幅に軽減されました。中には今の屋根材の裏に塗るだけで雨音を大幅に軽減できる特殊な接着剤も登場しました。

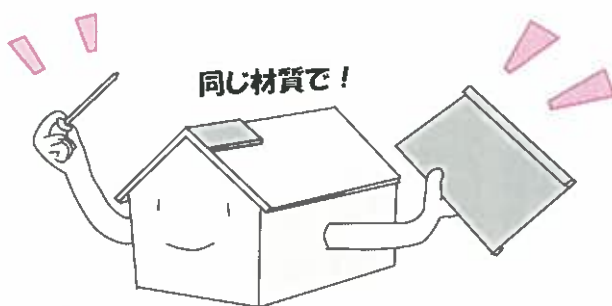


3 こんな場所にも雨音対策

屋根の雨音が気になる個所は、屋根だけではなく、出窓の屋根部分や、カーポートの屋根などもあります。出窓は防音材を中に入れたりすることで対策できます。カーポートは、防音材が入れにくいので、屋根に傾斜を設け、屋根に対し雨が斜めに当たるように改良するだけでも雨音の大きさを減らすことができます。



知っておきたい豆知識



金属製の屋根は錆びることが難点です。特に海岸や工場地帯の近くが錆びの発生しやすい場所です。錆びる原因の一つに釘の問題があります。性質の異なる金属同士が触れ合うところに水分が入ると化学反応で一方の金属が腐食する現象が起こります。屋根に銅を使うなら、釘も銅製のものを使うといった対策が必要です。そのためリフォームするときは金属の種類をチェックしておくことが大切です。

金属屋根を留める釘には同種の金属を